



平成13年3月23日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所第18回定期検査の実施について

当社、東海第二発電所（沸騰水型軽水炉、電気出力110万キロワット）は、3月26日から約4ヶ月の予定で第18回定期検査を実施致します。

定期検査を実施する主な設備は次のとおりです。

- (1) 原子炉本体
- (2) 原子炉冷却系統設備
- (3) 計測制御系統設備
- (4) 燃料設備
- (5) 放射線管理設備
- (6) 廃棄設備
- (7) 原子炉格納施設
- (8) 蒸気タービン設備
- (9) 非常用予備発電装置

以上

1. 主要な工事

(1) 中性子計測ハウジング取替工事

【概要】(別添参照)

・ 第17回定期検査期間中に発見された中性子計測ハウジング1本のひびについては、同定期検査期間中に溶接及び拡管による対策工事を実施しましたが、より一層の信頼性を確保する観点から当該中性子計測ハウジングについて、耐食性材料を使用したハウジングに取替える。

2. 燃料取替計画

燃料集合体全数764体のうち、164体を取替える予定です。

3. 運転再開予定

原子炉起動・臨界	平成13年7月上旬
発電再開予定(調整運転開始)	平成13年7月上旬
定期検査終了予定(定常運転再開)	平成13年8月上旬

以上

別 添 中性子計測ハウジング取替工事

中性子計測ハウジング取替概要

(別 添)

